

# EU FILM DAYS

## EU フィルムデーズ 2019

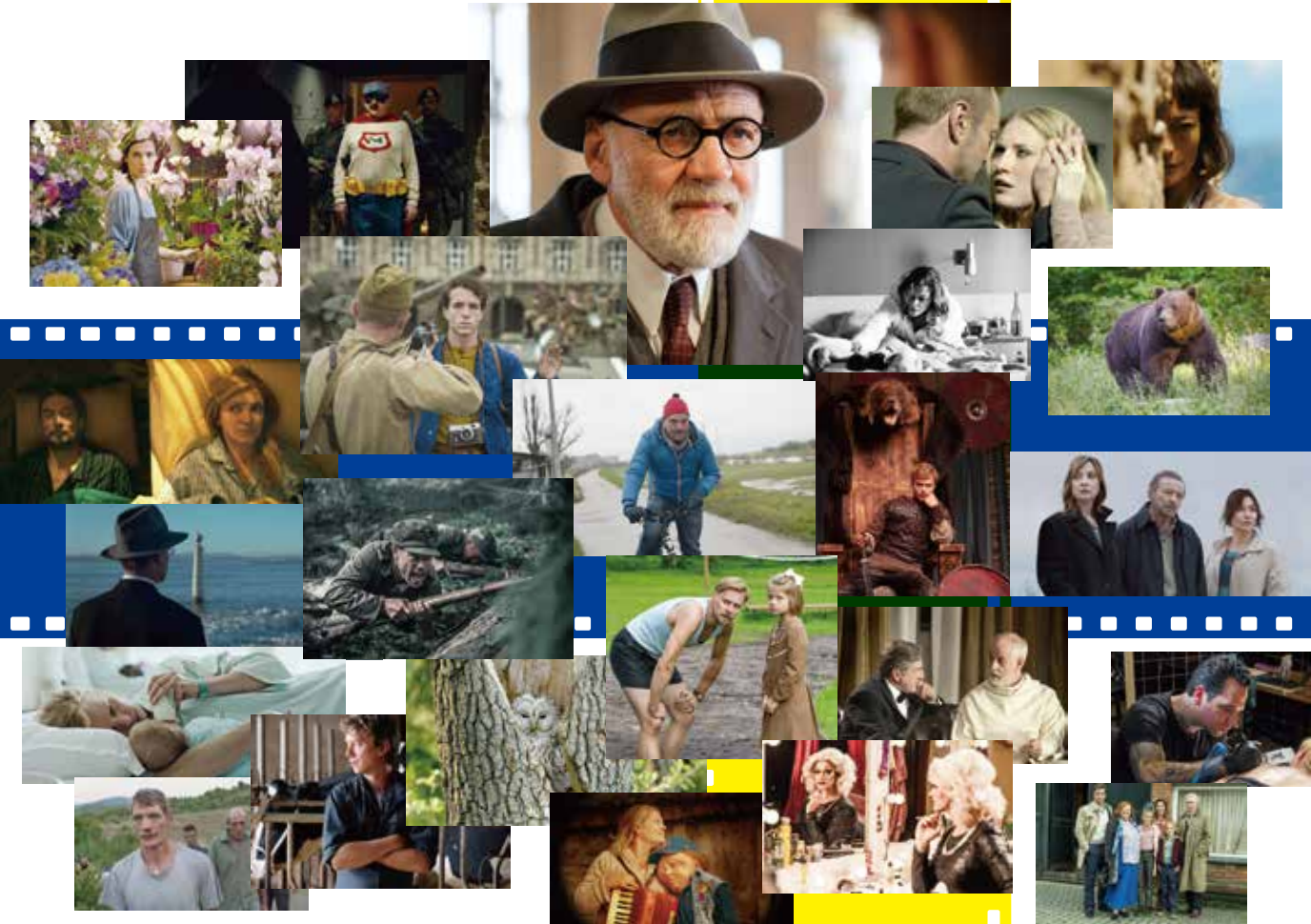
東京●5月31日(金)→6月27日(木)  
国立映画アーカイブ National Film Archive of Japan

京都●6月7日(金)→6月30日(日)  
京都府京都文化博物館 The Museum of Kyoto

広島●7月3日(水)→7月13日(土)  
広島市映像文化ライブラリー  
Hiroshima City Cinematographic and Audio-Visual Library

福岡●7月18日(木)→7月28日(日)  
福岡市総合図書館 Fukuoka City Public Library

映画で旅するヨーロッパ



[www.eufilmdays.jp](http://www.eufilmdays.jp) [www.facebook.com/eufilmdays](https://www.facebook.com/eufilmdays) [@eufilmdays](https://twitter.com/eufilmdays) [eufilmdays](https://www.instagram.com/eufilmdays)

主催：アイルランド大使館 イタリア大使館/イタリア文化会館 エストニア共和国大使館 オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京 オランダ王国大使館 クロアチア共和国大使館  
スウェーデン大使館 スペイン大使館/セルバンテス文化センター東京 スロヴェニア共和国大使館 チェコ共和国大使館/チェコセンター東京 ドイツ連邦共和国大使館/ゲーテ・インスティテュート東京  
ハンガリー大使館 フィンランド大使館 フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 ブルガリア共和国大使館 ベルギー王国大使館/アーツフランダンス・ジャパン/ベルギー フランス語圏国際交流振興庁(WBI)  
ポーランド広報文化センター/ポーランド共和国大使館 ホルトガル大使館/カモンイス言語・国際協力機構 ラトビア共和国大使館 リトアニア共和国大使館 ルーマニア大使館  
ルクセンブルク大公国大使館 駐日欧州連合代表部 国立映画アーカイブ 京都府京都文化博物館 広島市映像文化ライブラリー 福岡市総合図書館/映像ホール・シネラ実行委員会  
広報宣伝：マーメイドフィルム/VALERIA

# EU FILMDAYS

## EUフィルムデーズ2019



映画で旅するヨーロッパ

欧州連合 (EU) 加盟国の在日大使館・文化機関が提供する作品を一堂に上映する、ユニークな映画祭で、上映される作品はヨーロッパの映画製作者の幅広い才能を披露するとともに、EUが重視する文化的多様性をさまざまな表現で映し出しています。17年目となる2019年は、22のEU加盟国の作品を紹介します。

### クイーン・オブ・アイルランド The Queen of Ireland アイルランド



東京	6/2 (日) 13:30	京都	6/22 (土) 13:30
東京	6/6 (木) 19:00	京都	6/19 (水) 18:30
広島	7/5 (金) 14:00	福岡	7/26 (金) 14:00

監督: コナー・ホーガン/2015年/アイルランド/86分  
英語 (日本語字幕) [BD]

アイルランドで知らない人はいない国民的ドラマクイーン「パンティ・プリズ」の激動の半生を追ったドキュメンタリー。同性愛が犯罪とされていた時代にアイルランドの小さな町で育った少年ローリー・オニールは、日本に渡りドラッグクイーンとしてブレイク。やがてHIV陽性の診断を受けながらも精神的にチャリティや権利運動に取り組み、2015年の同性婚の合法化を問う世界初の国民投票の際にはゲイ・コミュニティの代表としてキャンペーンの先頭に立つ。

### 修道士は沈黙する Le Confessioni / The Confessions イタリア



東京	6/11 (火) 15:00	京都	6/16 (日) 13:30
東京	6/26 (水) 19:00	京都	6/19 (水) 18:30

監督: ロベルト・アンドー/2016年/イタリア、フランス  
108分/イタリア語 (日本語字幕) [DCP]

『ローマに消えた男』に続いてアンドー監督が名優トニ・セルヴィッロを再び主演に迎えたミステリアスなドラマ。ダニエル・オートウイユ、コニー・ニールセン、マリ＝ジョゼ・クロース、モーリッツ・プライブトロイら国際色に富んだ豪華な面々が脇を固める。G8の財務相会合が行われているホテルで、ある朝、国際通貨基金の専務理事が亡くなっているのが発見される。その前夜に、修道士と密会していたことが明らかになるが、修道士はその内容について沈黙を守り続ける。

### 小さな同志 Seltšimes laps / The Little Comrade エストニア



東京	6/13 (木) 19:00	京都	6/20 (木) 13:30
東京	6/22 (土) 12:00		

監督: モーニカ・シーメッツ/2018年/エストニア  
100分/エストニア語 (日本語・英語字幕) [DCP]

スターリン体制下の1950年代初頭のエストニア。6歳の少女レーロの母親は学校の校長を務めていたが、ある日突然逮捕されてしまう。いい子にしていればすぐに戻ってくるよとの母の言葉に従おうと彼女は懸命に努力するが、次第に逮捕の理由を知り、世界を知っていく。女性監督シーメッツの初長編劇映画作品。レーロの視線に寄り添う撮影は、EUフィルムデーズ2015上映『タンジェリン』(公開タイトル『みかんの丘』)のレイン・コトヴ。

### オープニング上映

#### 初 キオスク Der Trafikant / The Tobacconist オーストリア



東京	5/31 (金) 18:00		
東京	6/23 (日) 16:00★		
京都	6/13 (木) 18:30		
京都	6/14 (金) 13:30		
広島	7/4 (木) 14:00	福岡	7/20 (土) 11:00

監督: ニコラウス・ロイトナー/2018年/オーストリア、ドイツ/113分/ドイツ語 (日本語・英語字幕) [BD]  
1937年ウィーン。17歳のフランツは新聞やたばこを売る小さな店に見習いとしてやってくる。人柄のいい店主の下で働く日々の中で、フランツは初めて恋に落ちる。戸惑うフランツだが、幸運にも常連客の中に専門家がいた。82歳のジークムント・フロイトだ。しかし、ナチスの台頭がフランツと周囲の人々の人生を大きく翻弄していく。世界的ベストセラー (ローベルト・ゼーター著『キオスク』2017年、東宝出版刊) の待望の映画化で、2月に逝去した名優ブルーノ・ガンツがフロイト役で出演。  
※5/31日には上映と合わせて簡単なオープニングセレモニーを行います。

#### 初 エッシャー 無限の旅 M.C. Escher - Het oneindige zoeken / M.C. Escher - Journey to Infinity オランダ



東京	6/2 (日) 16:00★	京都	6/21 (金) 13:30
東京	6/4 (火) 15:00★	京都	6/22 (土) 17:00
広島	7/3 (水) 14:00	福岡	7/28 (日) 14:00
広島	7/4 (木) 18:30		

監督: ロビン・ルッツ/2018年/オランダ/80分  
オランダ語、英語 (日本語・英語字幕) [BD]

2018年に生誕120周年を迎え、「トロンプ・ルイユ (だまし絵)」で知られる「奇想の版画家」M・C・エッシャーの書簡や日記、講演録に基づき彼の生涯と作品を紹介するドキュメンタリー。インスピレーションを求めてイタリアやスイス、スペインなどを旅するエッシャーを追いかけつつ、彼の2人の息子による証言なども取り入れる。監督はドキュメンタリー作家としてこれまでに数々の賞を受賞している。

#### 初 人生はトランペット Život je truba / Life Is a Trumpet クロアチア



東京	6/20 (木) 19:00	京都	6/9 (日) 17:00
東京	6/23 (日) 13:15	京都	6/12 (水) 13:30
広島	7/6 (土) 18:00	福岡	7/20 (土) 14:00
広島		福岡	7/24 (水) 11:00

監督: アントニオ・ヌイチ/2015年/クロアチア、スロヴェニア、セルビア、モンテネグロ、英国/92分/クロアチア語 (日本語字幕) [BD]

フュージョン・バンドのトランペット奏者ブラが結婚。しかし、金銭をめぐる彼の一家と妻の一家の間にトラブルが発生する。首都ザグレブを舞台に、結婚式とクリスマス・イブという親戚一同が集まる2つの大きなイベントを通じて、家族の日常を見つめたハートウォーミングなコメディ。

#### いつも心はジャイアント Jätten / The Giant スウェーデン



東京	6/16 (日) 13:45	京都	6/28 (金) 18:30
東京	6/27 (木) 15:00	京都	6/30 (日) 13:30
広島	7/10 (水) 18:30	福岡	7/25 (木) 11:00
広島	7/11 (木) 14:00	福岡	7/28 (日) 11:00

監督: ヨハネス・ニホルム/2016年/スウェーデン、デンマーク/90分  
スウェーデン語 (日本語字幕) [DCP (広島会場のみBD)]

リカルドは頭骨が変形する難病を患い、施設で暮らしている。父はなく、母親も精神を病み、別の施設で過ごしている。リカルドは、辛い日々のなか、自らを巨人化した不思議な世界を妄想するようになっていた。そんな人生が、ベタンクという球技に出会い一変する。練習を通じて、たくさんの仲間を得た彼は、北欧選手権に出場することを決意する。優勝できれば、きっと母親に元気を与え、いつか一緒に暮らせるかと信じて一。

#### 初 小さな同志 Seltšimes laps / The Little Comrade エストニア



東京	6/13 (木) 19:00	京都	6/20 (木) 13:30
東京	6/22 (土) 12:00		

監督: モーニカ・シーメッツ/2018年/エストニア  
100分/エストニア語 (日本語・英語字幕) [DCP]

スターリン体制下の1950年代初頭のエストニア。6歳の少女レーロの母親は学校の校長を務めていたが、ある日突然逮捕されてしまう。いい子にしていればすぐに戻ってくるよとの母の言葉に従おうと彼女は懸命に努力するが、次第に逮捕の理由を知り、世界を知っていく。女性監督シーメッツの初長編劇映画作品。レーロの視線に寄り添う撮影は、EUフィルムデーズ2015上映『タンジェリン』(公開タイトル『みかんの丘』)のレイン・コトヴ。

#### さようならが言えなくて No sé decir adiós / Can't Say Goodbye スペイン



東京	6/25 (火) 15:00	京都	6/27 (木) 18:30
東京	6/27 (木) 19:00	京都	6/29 (土) 13:30
広島	7/13 (土) 14:00		

監督: リノ・エスカレラ/2016年/スペイン/97分  
スペイン語 (日本語字幕) [BD]

故郷であるスペイン南部の村から、父親が病気で知らされたカーラは、妹ブランカの反対を押し切り、治療のために父親をバルセロナに連れて行くことを決意する。病と死が迫る中で互いの失われた時間を取り戻すべくスペインを縦断する父と娘。アルモドバル作品にも出演しているナタリー・ボサ、ロラ・ドゥエニャスをはじめ、父娘3人を演じる俳優たちが、切り詰められた台詞から見事に関係性を立ち上げる。



初 **イヴァン** Ivan スロヴェニア 



東京 6/14(金)19:00 6/21(金)18:30  
6/19(水)15:00 6/25(火)13:30

監督:ヤネス・ブルゲル/2017年/スロヴェニア、クロアチア/95分/スロヴェニア語(日本語字幕)【DCP】

マラは妻帯者のロックとの間に子供をもうけイヴァンと名付けるが、犯罪や暴力に直面し、愛するロックとイヴァンのどちらを選ぶのかという選択を迫られる。スロヴェニア独立後の社会的及び政治的風潮の変化と、男性社会の中での女性の立場が描かれる。

初 **ヤン・パラフ** Jan Palach チェコ 



東京 6/1(土)14:00★ 6/7(金)13:30  
6/6(木)15:00★ 京都 6/29(土)17:00  
広島 7/3(水)18:00 福岡 7/18(木)14:00

監督:ロベルト・セドラーチェク/2018年/チェコ 124分/チェコ語、ロシア語(日本語・英語字幕)【BD】

ヤン・パラフ。1969年に、ワルシャワ条約機構軍によるチェコスロヴァキア占領への抗議として、焼身自殺した学生である。青年の命を懸けた行動は、無気力になっていた人々を再び奮い立たせることとなった。今やチェコでは誰もが知っている人物である。本作では、心優しい息子であり、良き友人であり、思慮深く感受性の強い学生であったパラフが、抗議自殺に至るまでが描かれる。

特別プログラム 6/1(土)16:45

講演「ヤン・パラフから受け継がれたもの」  
『プラハの春』から『ピロード革命』へ

学生ヤン・パラフが焼身自殺をしてから今年でちょうど50年。この衝撃的ともいえる事件と、今年で30周年を迎える1989年のピロード革命をめぐる、東京外国語大学篠原琢教授によるレクチャーと、本年の上映作品『ヤン・パラフ』のロベルト・セドラーチェク監督を交えてのトークを行います。

※本講演は「ヤン・パラフ」をご覧になった方を対象とした無料イベントです。席に余裕がある場合は、講演からの参加も可能です。映画の上映はございません。

ロミー・シュナイダー ~その光と影~ 3 Tage in Quiberon / 3 Days in Quiberon ドイツ 



東京 6/4(火)19:00 6/16(日)17:00  
6/13(水)15:00 6/19(水)13:30  
広島 7/5(金)18:00

監督:エミリア・アテア/2018年/ドイツ、フランス、オーストリア/115分/ドイツ語、フランス語(日本語字幕)【DCP(広島会場のみBD)】

1981年、プルトーニュ地方のキプロンで静養中の世界的女優ロミー・シュナイダーのもとに、ドイツから青年記者とカメラマンがやって来て、繊細なスター女優と野心的ジャーナリストの攻防が始まる。シュテルン誌に掲載された実際のインタビューと白黒のポートレート写真に基づいて製作された作品。自己顕示とメディア搾取、生への激しい渴望の狭間で揺れる映画スターが描かれる。ロミー役で熟演のマリネ・ポイマーに加え、ドニ・ラヴァン、ヴィッキー・クリュープスも登場。

心と体と Teströl és lélekrl / On Body and Soul ハンガリー 



東京 6/7(金)15:00★ 6/15(土)13:30  
6/22(土)15:30★ 京都 6/18(火)18:30  
広島 7/6(土)14:00

監督:イルティコ・エニエディ/2017年/ハンガリー/116分 © INFORG・M&M FILM 2017/ハンガリー語(日本語字幕)【DCP(広島会場のみBD)】

ブダペスト郊外の食肉処理場。代理職員として働くマリアはコミュニケーションが苦手な職場になじめない。片手が不自由な上司のエンドレは彼女を気に掛けるが、うまく噛み合わず。そんな不器用な2人が、同じ夢を見たことをきっかけに距離を縮めていく。孤独な男女の少し不思議で刺激的なラブストーリー。長編デビュー作『私の20世紀』(1989)のリバイバル公開も記憶に新しい、エニエディ監督の18年ぶりの長編作品。ベルリン国際映画祭金熊賞受賞。

初 **アンノウ・ソルジャー 英雄なき戦場** Tuntematon sotilas / The Unknown Soldier フィンランド 



東京 6/8(土)12:00★  
6/14(金)15:00

監督:アキ・ロウヒエス/2017年/フィンランド、ベルギー、アイスランド/132分/フィンランド語(日本語字幕)【DCP】

フィンランドで有名な、ヴァイノ・リンナの古典小説『無名戦士』を原作にした戦争ドラマ。1940年にフィンランドとソ連間の「冬戦争」は終結したが、フィンランドはカレリア地方を含む広大な国土を失った。国土回復を掲げ、ドイツと手を組んだフィンランドは再びソ連との戦争を開始。「継続戦争」と呼ばれるこの戦争のただなかに置かれた兵士たちは、それぞれの守りたいもの、帰りたい場所のためにソ連との旧国境も越えて戦い続ける。

ブラッディ・ミルク Petit Paysan / Bloody Milk フランス 



東京 6/9(日)12:30★ 6/13(木)13:30  
6/25(火)19:00 京都 6/29(土)17:00  
広島 7/12(金)18:30 福岡 7/25(土)14:00  
7/27(日)14:00

監督:ユベール・シャルエル/2017年/フランス/90分/フランス語(日本語字幕)【DCP(広島会場のみBD)】

酪農業を営むピエールは30歳。両親から受け継いだ農場と牛たち、獣医の妹と両親と共に暮らしている。ある日ピエールは、牛たちが病に感染していることに気づき、牛たちを助けるために、どんなことでもすると決意する。2017年のカンヌ国際映画祭批評家週間特別上映。主演のスワン・アルローは『女の一生』(2016)などに出演し、現在人気上昇中。

初 **無限のガーデン** Бескрайната градина / The Infinite Garden ブルガリア 



東京 6/7(金)19:00 6/20(木)18:30  
6/12(水)15:00 京都 6/28(金)13:30  
7/12(金)14:00 福岡 7/24(水)14:00  
7/27(日)11:00

監督:ガリン・ストエフ/2017年/ブルガリア/90分/ブルガリア語(日本語・英語字幕)【BD】

キャリアや恋などすべてが思いどおりに見えるフィリップは、両親の死の悲しみを引きずり続ける繊細な弟ヴィクトルの面倒を見ている。ヴィクトルの働く花屋の同僚エマに強く惹かれるが、ヴィクトルも彼女に恋をしていた。エマの作る「庭」が作品の重要なモチーフになっている。舞台演出家ガリン・ストエフの初監督作。

デス・バレット Laissez bronzer les cadavres / Let the Corpses Tan ベルギー 



東京 6/16(日)16:30 6/7(金)18:30  
6/18(火)19:00 京都 6/15(土)17:00

監督:エレース・カテト、ブルーノ・フォルザーニ/2017年/ベルギー、フランス/90分/フランス語(日本語字幕)【DCP】

ライノと、その仲間グロとアレックスは、装甲車を襲撃して250キロもの金塊を強奪することに成功する。そして、金塊の隠し場所と潜伏場所として、友人の画家のルースが滞っている人里離れた廃村に身を隠す。しかし、そこに思わぬ訪問者が現れて、事態は予期せぬ方向へ?地中海。青い海。照り付ける太陽。そして250キロの金塊の行方は。ロカール、トロントの映画祭にも出品され、注目を集めた作品。

初 **撃たないで!** Niet Schieten / Don't Shoot ベルギー 



東京 6/9(日)15:30 6/14(金)18:30  
6/18(火)15:00 京都

監督:ステイン・コーニクス/2018年/ベルギー、オランダ/139分/オランダ語、フランス語(日本語・英語字幕)【DCP】

1985年、ベルギーのスーパーマーケットで起こった強盗事件で、アルバートの娘夫婦と孫娘が犠牲となり、孫のダヴィッドだけが生き残る。アルバートは犯人を裁判にかけるため、そしてダヴィッドに希望を取り戻させるため、その後25年以上も戦い続ける。アカデミー外国語映画賞にノミネートされた『神父ターンス』から25年、実際の事件をもとにし、監督と名優ヤン・デクレールが再度コンビを組んだ意欲作。

イレブン・ミニッツ 11 minut / 11 minutes ポーランド



東京 6/15 (土) 13:45 ★  
6/21 (金) 15:00  
京都 6/18 (火) 13:30 ★  
6/25 (火) 18:30

監督: イェジー・スコリモフスキ/2015年/ポーランド、アイルランド/81分/ポーランド語、英語(日本語字幕) [DCP]

©2015 SKOPIA FILM, ELEMENT PICTURES, HBO, ORANGE POLSKA S.A., TVP S.A., TUMULT ワルシャワ。17時。女優が映画監督に会いにホテルに向かい、嫉妬深い夫が彼女を追う。同じ時刻に、3人からさほど離れていない場所で、ホットドッグ売り、尼僧たち、犬を連れて娘、バイク便の男、高層ビルの掃除人、救命医、老画家、窃盗犯一の「生活」が続いている。17時11分。全員が、なにもかにかに導かれるようにホテルの内と外に集まる。そのとき。スコリモフスキの名人芸により、サスペンスと形而上学と詩が絶妙に融合する。

特別プログラム 6/15 (土) 16:00

講演「ウッチ映画大学と日本」

ウッチ映画大学で演出を学んだ映画監督の石川慶氏(『悪行録』、今秋公開予定の『蜜蜂と遠雷』)をゲストに迎え、同大学で作られた映像作品のうち、石川氏が選定した数本を紹介しつつ、日本とポーランドの映画界を結ぶ架け橋とします。注目を集めるウッチ映画大学について語ります。

※本講演は無料イベントです。『イレブン・ミニッツ』をご覧になった方は、続けて参加いただけます。席に余裕がある場合は、講演からの参加も可能です。

ウォーターパーク Aquaparque / Waterpark ポルトガル

初 恐怖の設置 A Instalação do Medo / The Fear Installation  
いかにしてフェルナンド・ペソアはポルトガルを救ったか  
Como Fernando Pessoa Salvou Portugal / How Fernando Pessoa Saved Portugal



東京 6/8 (土) 16:00 ★ 京都 6/27 (木) 13:30  
6/11 (火) 19:00 ★ 6/30 (日) 17:00  
広島 7/13 (土) 18:00

©Noodles Production O Som e a Fúria Les Films du Fleuve

ウォーターパーク 監督: アナ・モレイラ/2018年/ポルトガル/17分  
恐怖の設置 監督: リカルド・レイテ/2016年/ポルトガル/15分  
いかにしてフェルナンド・ペソアはポルトガルを救ったか 監督: ワジュヌ・グリーン/2018年  
ポルトガル、フランス、ベルギー/27分 すべてポルトガル語(日本語・英語字幕) [BD]

詩人ペソアが考案したココ・コーラの宣伝文句が検閲にあい、以降約50年間、ポルトガルではコーラの輸入が禁止されたという史実をもとにした『いかにしてフェルナンド・ペソアはポルトガルを救ったか』、日ポ合作映画『ポルトの恋人たち』(船橋淳監督)に主演したアナ・モレイラの監督デビュー作『ウォーターパーク』、第1回ヨーロッパ文芸フェスティバル(2017)で登壇した作家ルイ・ズィンク原作の『恐怖の設置』の短編3作から観るポルトガルの「今」。

バルト・キングダム Nameja gredzens / The Pagan King ラトビア



東京 6/21 (金) 19:00 京都 6/8 (土) 13:30  
6/26 (水) 15:00 6/11 (火) 18:30  
広島 7/7 (日) 14:00 福岡 7/19 (金) 11:00  
7/21 (日) 14:00

監督: アイガルス・グラウバ/2018年/ラトビア  
110分/英語(日本語字幕) [DCP(広島会場のみBD)]

13世紀、バルト海沿岸の小国ゼムガレで王位を継承した若者ナメイスが、国民を率いて十字軍と戦う。リアルな戦闘場面が見どころの歴史アクションで、ラトビア国内で大ヒットした。主人公ナメイスは、ラトビアの工芸品として著名な「ナメイス・リング」の起源ともされる。音楽と撮影はEUフィルムデーズ2017で上映された『OKI』と同じスタッフが担当。

初 古代の森 Sengiré / The Ancient Woods リトアニア



東京 6/2 (日) 10:30 ★ 京都 6/23 (日) 17:00  
6/5 (水) 15:00 ★ 6/26 (水) 13:30  
福岡 7/18 (木) 11:00

監督: ミンダウガス・スルヴィラ/2017年/リトアニア、ドイツ、エストニア/83分/台詞なし [DCP]

リトアニアに今も残る数少ない原生林を撮った、詩的で少々風変わりなドキュメンタリー。森の藪からオオカミの巣穴、水面下に眠る森、そして人の住む森の端まで。豊かでリアルな森の音と映像が、ナレーションを介することなく観客をエンドレスな旅に誘う。監督は本作を撮るために、写真と映画の経験を積み、大学で生物学を修めるなど、18年かけて準備した渾身の一作。オリジナルの撮影機器を用いた独特のカメラアングルやショットも特徴的。

初 野生のルーマニア România neîmbălzită / Untamed Romania ルーマニア



東京 6/5 (水) 19:00 京都 6/23 (日) 13:30  
6/16 (日) 11:00 6/26 (水) 18:30  
広島 7/10 (水) 14:00 福岡 7/26 (金) 11:00  
7/11 (木) 18:30

監督: トマス・バルトン=ハンブレイス/2018年/ルーマニア、英国/90分/ルーマニア語(日本語字幕) [BD]

都会の喧騒の向こうには素晴らしい野生の世界がある。人の目から離れているこの世界は、豪華さ、優美さ、どう猛性と面白みに満ちている。「大ルーマニア」成立100年を記念して製作された本ドキュメンタリーでは、ルーマニアのカルパチア山脈、ドナウ川デルタ、トランシルヴァニア地方の壮大な自然の奥地を旅し、その生物多様性を探求する。

初 スーパージャンプ・リターンズ Superjhemp Retorns / Superchamp Returns ルクセンブルク



東京 6/19 (水) 19:00 京都 6/9 (日) 13:30  
6/23 (日) 10:30 6/12 (水) 18:30  
広島 7/7 (日) 10:30 福岡 7/19 (金) 14:00  
7/21 (日) 11:00

監督: フェリックス・コシュ/2018年/ルクセンブルク、ベルギー/103分/ルクセンブルク語(日本語・英語字幕) [BD]

小国「リュクスブルク公国」を一大惨事から救うため、中年クライシス真只中の50代のお役人が立ち上がる。だが彼は、失われたスーパーパワーだけでなく、ククチャクしている家族との絆も取り戻さなくてはならなかった! 原作は18万5千部超の売り上げを記録し、ルクセンブルク出版史上絶大な人気を誇るコミック本シリーズ『De Superjhemp (スーパージャンプ)』(ルシアン・チュガ&ロジェ・ライナー作)。

駐日欧州連合代表部選出作品

初 ウェスタン Western



東京 6/1 (土) 10:30 京都 6/8 (土) 17:00  
6/12 (水) 19:00 6/11 (火) 13:30

監督: ヴァレスカ・グリーゼバッハ/2017年/ドイツ、ブルガリア、オーストリア/121分/ドイツ語、ブルガリア語、英語(日本語字幕) [DCP]

ブルガリアの辺境にある小さな村に、水力発電所建設のためドイツ作業員がやってくる。ドイツ人の中で唯一村人と積極的に関わろうとするメインハルトを中心に、緊張感と親しみの間を揺れ動く物語が丁寧に描き出される。「ベルリン派」の俊英グリーゼバッハ待望の新作。『フィルム・コメント』『サイト・アンド・サウンド』誌で年間ベストテンに選出された。

トークゲストの予定

- ※プログラム順、敬称略。※ゲストの予定はやむを得ず変更する場合があります。
- 『ヤン・バラフ』東京6/1(土)、6/6(木) ロベルト・セドラー・チェク(監督)
- 『古代の森』東京6/2(日)、6/5(水) ミンダウガス・スルヴィラ(監督)
- 『エッシャー 無限の旅』東京6/2(日)、6/4(火) ロビン・ルッツ、マラインケ・デ・ヨンケ(監督)
- 『心と体と』東京6/7(金) 遠山純生(映画評論家)、6/22(土) 大九明子(映画監督)
- 『アンノウン・ソルジャー 英雄なき戦場』東京6/8(土) 斎木伸生(軍事評論家)
- 『いかにしてフェルナンド・ペソアはポルトガルを救ったか』他  
東京6/8(土) 澤田直(立教大学教授)、渡辺一史(ポルトガル大使館)  
東京6/11(火) 木下真穂(ポルトガル大使館文化部)、岡田秀則(国立映画アーカイブ主任研究員)
- 『ブラッディ・ミルク』東京6/9(日) 坂本安美(アンスティチュ・フランス 日本映画プログラム主任)
- 『イレブン・ミニッツ』東京6/15(土)、京都6/18(火) 石川慶(映画監督) 他
- 『キオスク』東京6/23(日) 酒香進一(原作翻訳者)

- 上記の他にも★のついている回の上映では、ゲストによる挨拶またはトークを予定しています。
- 上映スケジュールやゲストの予定は、やむを得ず変更する場合があります。
- プログラムに記載のないゲストの登壇が急遽決定されることもあります。
- 最新情報は公式ウェブサイトでご確認ください。
- 初 は日本初公開作品。
- 上映作品は出品国の五十音順で紹介しています。
- 映画情報は下記の順で表示しています。
- 監督/公開年/製作国名/上映時間/言語 / 【上映フォーマット】







# 国立映画アーカイブ

National Film Archive of Japan

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

お問い合わせ：ハローダイヤル 03-5777-8600



## ■前売・当日共通料金

- 一般 520円
- 高校・大学生・シニア 310円
- 小・中学生 100円

## ■当日券のみ

- 障がい者 (付添者は原則1名様まで)
- キャンパスメンバーズ 無料

## ■当日券の発券

- 2階 長瀬記念ホール OZU受付

## ■定員 310名

(各回入替制・全席自由席)

- ※前売券は別途発券手数料がかかります。
- ※学生・シニア(65歳以上)、障がい者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- ※当日券の発券は、定員に達し次第締切となります。
- ※当日券の発券は各回1名につき1枚です。

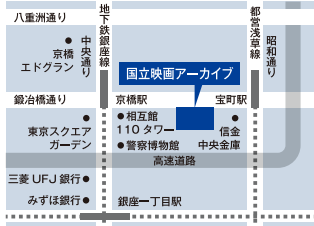
## ■前売券情報

Pコード:559-818

チケットぴあにて5/17(金)から販売開始。  
 詳細は国立映画アーカイブのサイト  
<https://www.nfaj.go.jp/> をご覧ください。

## ■前売券・当日券ともに各回の開映後は入場できません

No entry after screening starts



# 福岡市総合図書館

Fukuoka City Public Library

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1

TEL : 092-852-0600 (代表)

# Fukuoka

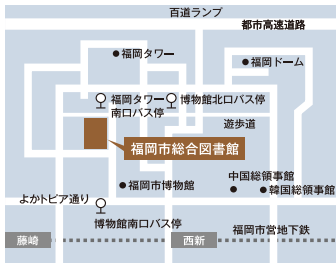
## ■観覧料

- 一般 600円
- 高校・大学生 500円
- 小・中学生 400円

## ■定員 246名

(各回入替制・定員制)

- ※チケットはすべて当日券 (チケット販売は上映の1時間前から)
- ※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証の提示が必要)



# 京都府京都文化博物館

The Museum of Kyoto

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

お問い合わせ：075-222-0888



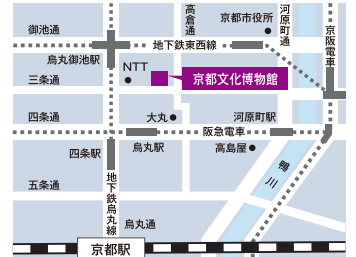
# Kyoto

## ■料金 (総合展示入館料)

- 一般 500円
- 大学生 400円
- 高校生以下 無料

## ■定員 170名

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者手帳、戦傷病者手帳のご提示で無料になります(等級・都道府県は問いません)。また、障がい者1名につき介護者1名が無料になります。



# 広島市映像文化ライブラリー

Hiroshima City Cinematographic and Audio-visual Library

〒730-0011 広島市中区基町3-1

お問い合わせ：082-223-3525

# Hiroshima

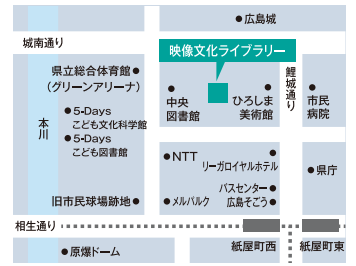
## ■料金

- 一般 380円
- シニア・高校生 180円
- 小・中学生 無料

## ■定員 169名

※7月6日(土)13日(土)は高校生無料。

※シニア(65歳以上)の方は年齢が確認できる公的証明書(運転免許証、健康保険証など)を、高校生の方は学生証をご提示ください。



**eu** EUフィルムフェスは、日本との市民交流の促進を目的として毎年5月に行われる「日・EUフレンドシップウィーク」の一環として開催されています。

広報宣伝：マーメイドフィルム/VALERIA